



Newsletter

COUNCIL No.5 Vol.36 JUNE 2024

第36期 テーマ

スマートに、翼ひろげてコミュニケーション



第42期 ITC-Jテーマ

「守る 変える そして進歩」

大会テーマ

「繋ぐ つなぐ」



No.2



ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション ジャパンのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

ITC-J Pledge

We, as members of Interactive Training in Communication - Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.



翼ひろげて真っ直ぐに!



カウンスルNo.5 会長 遠藤 美与子

皆様と一緒に翼ひろげてコミュニケーションをとってきました 36期もあっという間に終わります。日本の人口が減少し始めてからコロナの影響も加わって世の中の構造が大きく変化しました。ITC-Jの会員だけが減ったわけではなくあらゆる組織が根本的に土台から変化し始め我々の力ではどうにもなりません。

1クラブ 30人体制は過去の夢となり現実を見ながら今期役員会は会則・細則の修正を始めとして各委員会の負担を減らし組織のスリム化に努めてまいりました。これも皆様のご理解とご協力のお陰と役員一同感謝しております。

会員数の減少は資金難に直結します。これはクラブも同じです。カウンスルNo.5の存続はクラブの存続ありきで、まずクラブを優先して頂きたいと思います。眉山クラブ以外のクラブは5名、或いは10名程のクラブとなりましたが、各クラブが人数に合わせて創意工夫すれば大丈夫です。No.5はとても元気で明るくパワーがあって、コミュニケーション力抜群です。

気力・体力・知力でいつもキラキラ輝いているNo.5の皆様、この輝きを持ち続けようではありませんか。知性ある組織として前を向いて進みましょう!!



カウンスルNo.5 第36期役員会年次報告

第36期役員会は「カウンスルNo.5 会則及び細則」に則り、会長年間テーマ「スマートに、翼をひろげてコミュニケーション」とし、役員・委員会の組織改革・コミュニケーションの活発化・情報交換を目標に各役職を遂行し活動を行った。

1. 役員会は2024年5月18日迄に定足数のもと9回、各委員会との検討会を含め合同会議や同日開催を5回開催した。
2. カウンスルメールを3回配信し、会員委員会から他カウンスル・他クラブ訪問奨励メッセージを1回配信した。
3. 第1回会合は2023年11月28日に開催し、株式会社アワーズ（アドベンチャーワールド）社長山本 雅史様の講演を行った。
4. スピーチコンテストは2024年4月26日に単独で開催した。
5. 第2回会合は2024年6月24日に開催、講演「ちょこっと《AI》のお話」平田 真弓（眉山）、「脳トレ（勝ち抜き〇×雑学クイズ合戦）」を予定。
6. 会則・細則修正案を5件提出し全て可決、第2回会合に向け3件提出した。
7. 年会費の変更、指名委員候補者選挙無し、会合準備の簡素化、ホストクラブの廃止を行った。
8. Newsletter を2回、別冊スピーチコンテスト版1回を発行した。
9. 会員数は98名でスタートし、新入会員3名、2名の退会会員届を受理、現在99名。

第36期書記 松崎智子 2024年5月19日報告

カウンスルNo.5 第36期スピーチコンテスト決算書

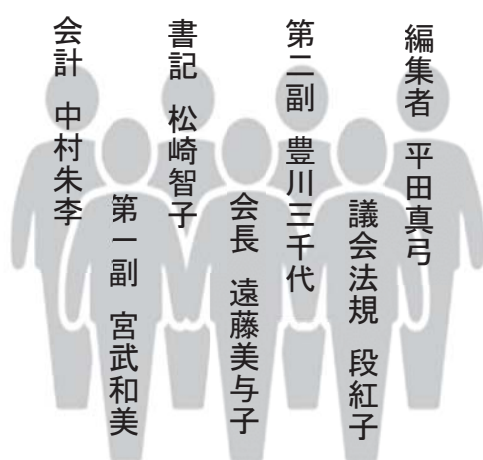
日時：2024年4月26日（金）13:30～15:30

場所：ホテル日航大阪 7階フォントナ（円）

収 入		支 出	
登録費 3,000×59名	177,000	ホテル支払い	198,000
スピーチコンテスト委員会より (3,000×8名)	24,000	振込手数料	440
		剰余金(本会計へ)	2,560
合 計	201,000	合 計	201,000

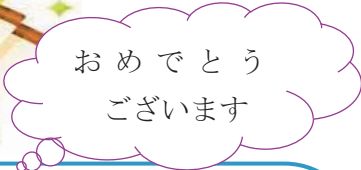
2024年5月21日 会計 中村朱李

第36期役員会



第37期（2024～2025）会合予定（ホテル日航大阪）

- 第1回会合 2024年11月19日（火）孔雀の間
- スピーチコンテスト 2025年4月
- 第2回会合 2025年6月



スピーチコンテストに入賞して

おめでとうございます
ございます

堺東クラブ 長谷川 充子

平凡な日常生活のひとこまを、皆様に披露することはとても気恥ずかしく、不安一杯の気持ちで臨んだコンテストでした。ところがスピーチの間中、会場の皆様が温かいまなざしで聴いて下さっている雰囲気を感じることができたのです。これこそ対面でのコンテストならではの臨場感だと実感いたしました。思いがけず入賞と聞き、大きなプレッシャーを感じる昨今ですが、お世話下さった皆様、会場の皆様には感謝の気持ちで一杯です。



論題:継続 題目:マイグラフ、マイライフ

眉山クラブ 田尾 貴美子

一番良かった事はスピーチの原稿を考えるにあたって今まで自分自身が認識していなかった気持ちに気づいて感動した事です。大変苦勞してフランス語やイタリア語の歌詞を覚え舞台に立ちましたが、それが出来たのは決して自分だけの力ではなく仲間が居てくれたお陰だと気付かされました。その結果オペラを始めた時には思いもよらなかったのですが、もう一度人生でやり残してきた資格を取る事に挑戦する勇気をいただきました。



論題:出会い 題目:オペラとの出会い

千里クラブ 中村 朱李

初めてクラブの代表としてカウンスルのスピーチコンテストに参加しました。会場は初めての場所でしたが、落ち着いた雰囲気ゆつたりとした気分になりました。が、いざ自分の番がくると緊張しました。原稿を見ながらのスピーチでしたので、やはり暗記したほうが良かったかな?というのが反省点です。3位入賞ありがとうございました。皆さまに「よかったよ」と言われたのが最高のご褒美でした。



論題:デジタル社会 題目:ポツンと一軒家

第 37 期役員候補者 2024~2025

会 長	遠藤美与子 (堺 東)	第一副会長	宮武 和美 (千 里)
第二副会長	野村 翠子 (大 阪)	書 記	松崎 智子 (北大阪)
会 計	谷間のり子 (千 里)		

他カウンスル、他クラブ訪問報告

会員委員長 豊川 三千代

会員委員会は期首に会員同士の交流と協力が重要と考え、他クラブ・他カウンスル訪問を奨励し、5ポイント達成者にプレゼントを差し上げるポイントカードを作成しました。訪問する事により興味のある有意義なプログラムや講演に出会う事が出来、自クラブに持ち帰り行い好評を得たとの事。久しぶりに出会う会員との温かい会話、ライン交換等で距離感の縮まりを感じた、との話を聞き嬉しく思っています。

来期も、他クラブ・他カウンスル訪問により良い結果が生まれる事を期待しています。

他クラブ・他カウンスル訪問して思うこと

大阪クラブ 田中 和美

他クラブ・他カウンスル訪問の魅力は珠玉のプログラムに出会える事である。例えば、会場と Zoom のハイブリットでグループに分かれ、俳句作りをし、講師の先生から講評をいただいた会合があった。その手法を学ばせていただき、挑戦できればと思う。また、リモート講演により多くの会員が自宅で睡眠について学べたクラブ例会もあり、まだまだ Zoom の活用が望まれる。他も魅力的なプログラムが満載で大いに参考にさせていただきたい。

城北クラブ 中井 弘子

訪問したどのクラブも ITC-J の基本通りの例会を実施されており、少人数のクラブでも手を抜かずに役員会・例会を開催されていることには見習うべきだと思いました。

自クラブでは行ったことのないプログラムや教育、あるいはいろいろな施設を利用されていたりと、参考になることが多かったように思います。

会員の皆様にぜひ他カウンスル・他クラブを訪問していただきたいと感じました。

豊中クラブ 松本 敬

カウンスル No. 3 川西クラブから「ちょっとお願い」電話が3回もかかりました。理由は多分自宅から例会場まで徒歩30分以内という立地条件。設立2期目というのに伺うたびに会員の向上心が著しく、硬苦しさもなく、リラックスして学ばれている様子は頼もしく感じました。千里クラブ35周年記念例会は華やかな内に楽しく過ごさせていただき、同じく千里クラブSC関係の依頼では、其々のスピーカーの個性を楽しみながら、多人数のクラブ雰囲気を羨ましく思いながら帰宅致しました。

大阪クラブ 代田 有祐美

記念例会、クラブ例会ご案内を頂くと全て出席できるように予定を確認します。会員数減少傾向の昨今、各クラブ・カウンスルが創意工夫をされ素晴らしい興味深いプログラムを企画されているからです。時にはスピーチに胸を熱くすることもあります。

また、久しぶりにお会いした元会員の方との懐かしいお喋りに花が咲きます。またのお出合いを約束して帰路に着きます。会員の皆様のおもてなしに幸せを感じながら。



心に残った

大阪クラブ 野村 翠子

今期もピブリオバトル、ポツトラック、私の好きな百人一首等、季節に添った沢山のプログラムが生まれ其々に盛り上がり楽しい例会でした。その中で毎例会に今期のテーマ“共感力”を取り上げ8分スピーチを行いました。ある例会の担当者が、お仕事も兼ねてのお話で離婚願望のお2人が其々の思いを話されたそうです。流石にこの状況の中での共感力は発揮できるのでしょうか。共感力の高い人とは相手に身体の正面を向ける、目を合わせる、言葉に感情を込める、話す速度を相手に合わせるとあります。正にスピーチコンテストの基本を記しています。其々の担当者は興味深い話題を取り上げ心に響くスピーチになりました。



北大阪クラブ 宮崎 浩史

今期尊い仲間を一人失いました。故今西永児会員の葬儀に、受付参列と新旧会員が集いました。今西会員の立ち上げた親父バンドが奏でる吹奏楽「海ゆかば」の流れる中、別れを惜しむ我々の前を御柩が過ぎていきました。また一人会員が減ってしまいましたが、SPCではコンテスト委員以外の全男性会員が、デモンストレーション・スピーチを行ない、今西会員の遺志に少しは添うことが出来たかと思えます。年度を通したPGとして名簿順に会員SPを毎月実施しており、各人の話を聴くことで相互理解が進み会員同士のリスペクトや信頼が深まりクラブの一体感が高まったのではと感じています。



豊中クラブ 小田 和子

10月社会見学例会として高齢者施設スーパーコートプレミアム池田を訪問。統括マネージャー他の出迎えを受け、まずは施設内の説明を受けながら見学、当日の2種類の昼食を2名ずつで食しました。ほぼ視覚による情報での理解後、別室での質疑応答タイムでは、流石ITC-J会員！関心のある介護料金や伴うその他の費用、介護保険、医療体制、環境他についての活発な質問に、資料を参考に懇切丁寧な説明を受けました。介護の現場を初めて見る人もあり、自分達の未来を少しですが予測することが出来る学べる貴重な例会でしたが、見学後全員の感想は「なるべくお世話にならないように健康に留意し共にいつまでも元気で過ごしましょう！」と誓い合いました。



南大阪クラブ 棚田 順子

今期のプログラム、毎月のシリーズスピーチ「ご存知ですか？」がお勧めです。担当者は得意部門・多種多様の事柄を紹介しました。四季の色・画家紹介、風邪をひかない・場所・理由、フレイルについて、仮名の世界、銀河鉄道の父・宮沢政次郎、3つの美容で健康で美しく、グリーンエクササイズ等々、興味のある話、新しい感覚！で、資料の準備も完璧にされました。そして「私の散歩道」「私達に出来るSDGs」も、総て、心に残っています。多くの事を学ぶ機会が与えられました。これらのプログラムを企画下さった委員会の皆様に感謝して居ます。



プログラム

プロ・コンアーギュメント

城北クラブ 原田 常子

「面白くなりそう！」と思う間もなくテーマ1「朝食はご飯にすべきである」が始まる。米、麦、の栄養素から食べ方、味、日本の農業まで、テーマ2「住居は戸建よりマンションにすべきである。」では災害に強いマンションと隣近所とのコミュニケーションの良い戸建との議論が沸騰しました。結局深い知識と確かな資料を調査した意見のTさんKさん、体験に基づくNさんの主張が信頼に価すものと評価されました。思う、考えるは確かな根拠から自身の意見をつくる事が大切と肝に銘じた次第です。また、対面で行うスピーチは個人の気持ちや息遣いが直に伝わりふんわりとした楽しい例会となりました。



久しぶりの初釜

千里クラブ 堤 其美子

令和6年の1月例会プログラムは数年ぶりの「初釜」。ITC-Jクラブ例会で？と思われるでしょうが、会場のホテルにはビジネスと初釜がちゃんとできるように無理を聞いてもらいました。初釜の亭主は谷間会長、点て出し、お運びも万全の準備でプログラムが始まり、たっぷりのお茶はこれぞお手盛り、どなたかが選んだおいしい主菓子に大満足でした。目の保養は、お茶碗の見事さ、マイセン絵付けのセラミックの茶碗に驚き、様々な趣の椀がお茶の美味しさを引き立て、会員の「お茶にまつわる思い出」でプログラムを終えました。



堺東クラブ 稲次 美子

令和6年3月に日本生命いずみホールで開催された野外例会は初めての経験でした。メンバー全員参加のもと「ランチタイム・コンサート」と銘打って実施されたプログラムは、2月例会でリサーチスピーチも終え、ヴァイオリン奏者周防（すほう）亮介氏への演奏会でした。1995年京都市生まれのサッカー少年、14歳で、国際コンクールで優勝と注目の若手ヴァイオリンニストである周防氏は、見た目は長い黒髪の美しい女性ですがジェンダー的には男性ということもあり女性では表現できない力強さを持った演奏を披露してくれました。その後個室でのビジネスを終えた後のホテルニュー大谷での中華も美味でとても印象に残る一日となりました。



眉山クラブ 齋藤 ひとみ

特に心に残っているのは一体感をもって楽しく学べた『私の名前はシンデレラ』というスキットです！あの有名なシンデレラの話、会員がフリーに脚本をクスッと笑える意外な内容に考え、演出・衣装提供・ダンス指導等々、練習を重ねながら練り直し、本番では芸達者の会員の皆さんが役になりきって新説のシンデレラストoryが演じられました。限られた練習時間で不安の中例会日を迎えたが、当日の役へのなりきりはアドリブも含め、表現技術が高く演者も見る側も笑いとお充実感に満ちた時間を共有出来たと思います。眉山クラブ会員の層の厚さと、パワーを改めて実感した印象に残ったプログラムでした。





2024年6月24日(月)
 ホテル日航大阪 4F 孔雀の間
 ホスト：会合準備委員会

スマートに、翼ひろげてコミュニケーション

午前の部

開 会	会 長	11:00
ITC-J 宣 誓	福井 晴美 (南大阪)	
挨 拶	会 長	
ゲスト紹介	会 長・第二副会長	
ビジネス		



昼 食



11:30

午後の部

インスピレーション

榎本 町子 (豊中)

12:40

苦しいことも遊ぶこと 楽しいことも遊ぶこと
 あそぶってことは自分の魂を洗うことなんです
 — 棟方 志功 —

プログラム プログラムリーダー 早川 由美 (眉山)

☆ 講 演 ちょこっと 《 AI 》 のお話

講 師 平田 真弓(眉山)

☆ 脳トレ 勝ち抜き〇×雑学クイズ合戦！！

☆ 就任式 インストーリングオフィサー 但野 真理子様(阪神)



タイム報告 則武 紀子・田中 和美 (大阪)

出席状況報告 本田 光代 (会合準備委員長)

次回予告 第一副会長

閉 会 会 長 15:00

会合出席者数 2024年5月31日現在 [] 他カウンスルとの重複、() No.5 内の重複会員数

クラブ	大 阪	北大阪	豊 中	南大阪	城 北	千 里	堺 東	眉 山	合 計
会員数	16(1)	11	5	11	11[1]	14	5	27	100 (1) [1]
登録者									
ゲスト									
その他ゲスト									総合計

編集後記

今期は2回の Newsletter と別冊スピコン版を発行致しました。原稿や写真の依頼に笑顔で応じて頂き、有難うございました。No.5 の人と人とのつながりを大切に、各クラブの楽しい様子などを皆様にも知ってもらえればとスタッフ一同全力投球！
 皆様のご協力に感謝申し上げます。有難うございました。

編集者：平田真弓 スタッフ：宮武和美・早川由美

